

精神保健福祉センターでは 様々な問題を抱えている方の相談に対応しています。 ひとりで悩まず少し勇気を出して相談してみませんか

わかちあいの会和歌山「うめの花」

○「うめの花」交流会

対 象 大切な人を自死で失った方

場 所 和歌山県精神保健福祉センター

交流会 予約不要

○「グリーンワーク」交流会

対 象 大切な人をご病気や事故等で
亡くされた方

自死遺族相談 要予約

相談無料

○自死遺族相談(個別相談)

対 象 大切な人を自死で失った方

生きる支援相談窓口一覧

つらいとき、悩みを抱えたとき、どうしてよいかわからなくな
ったとき、困っているときに相談できる専門機関の一覧



はあとライン電話相談

対 象 生きづらさを感じられている方、大切なひとを自死で失った方、依存症、嗜
癖などでお悩みの方やその家族

電 話 0570・064・556

24時間(365日対応)

薬物依存当事者と家族の個別相談

対 象 薬物依存症、覚せい剤、危険ドラッグ、処方薬などにお悩みの方やその家族

場 所 和歌山県精神保健福祉センター

要予約、相談無料

ギャンブル問題 相談

対 象 ギャンブルに関する問題にお悩みの方やその家族

場 所 和歌山県精神保健福祉センター

要予約、相談無料

【申し込み先・お問い合わせ先】

和歌山県精神保健福祉センター

和歌山市手平2丁目1-2 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛2階

(TEL: 073・435・5194) (FAX: 073・435・5193)



いのち
支える

横断歩道は歩行者優先!!

全国停止率が低いランキング
和歌山県は「ワースト2位」
和歌山県停止率22.5%

※JAFの調査による

横断歩道は、歩行者が優先です。
横断歩行者妨害は、道路交通法違反
となります。

ドライバーは、信号機のない横断歩道
を認めるときは、必ず横断歩道の手前で
一時停止し、歩行者に道路を譲ってくだ
さい。

サイン+サンクス運動

サイン+サンクス運動とは?

横断歩道を渡る時に歩行者が手を
あげる(サイン)などをして、運転者へ
横断する意思を明確に伝えることに
加え、停止してくれた運転手に対し「あ
りがとう」(サンクス)の気持ちを会積
などで伝えることで、運転者に横断歩
行者保護の意識を向上させ、横断歩
行者事故を抑止することを目的とした
運動です。

9月11日は警察相談の日

警察の相談電話

9 1 1 0

シャープ・きゅう・いち・いち・まる

事件・事故などの
緊急通報は110番

「110番」は、事件事故の緊急通
報専用ダイヤルです。

緊急ではない相談を「110番」
すると緊急の事件や事故への対
応が遅れる原因となります。

皆様のご協力をお願いします。

運転に不安を感じたらまず相談

安全運転相談ダイヤル # 8080

※相談受付は平日9時~16時

交通事故発生状況

本年(6月末)日高町内では

- 人身事故... 1件
- 物損事故... 51件

の交通事故が発生しています。

ドライバーの皆さんは安全確認を忘れず
安全速度を守りましょう。

秋の全国交通安全運動

期間:9月21日~9月30日まで10日間

子供を始めとする歩行者の安全確保!

- 信号機や横断歩道のある場所を横断しま
しょう。
- 横断する際はドライバーに横断する意思
(手をあげる)を明確に伝えて安全確認を
して渡りましょう。
- 夕暮れ時や夜間に外出する際は、反射材
や明るい色の服を着用しましょう。

STOP! ネット犯罪

◎被害に遭わないためにできること(保護者の皆さまへ)

○必ずフィルタリングを!

この機会に子どもが安全にインターネットを利用するた
めに携帯電話会社に確認して年齢や利用状況に応じたフィ
ルタリングを設定しましょう。

○家庭でのルールづくりを!

日ごろから家庭でのコミュニケーションをとり、お子さん
にインターネットの危険性を教えることや一緒に家庭の
ルールを作ることが大切です。

駐在所だより

御坊警察署
TEL:23-0110

高家駐在所
山尾 徹

比井駐在所
吉井 義昭

(お知らせ)
Eメールによるご意見、
ご感想、ご相談を受け
付けています。
和歌山県警の
ホームページは
<http://www.police.pref.wakayama.lg.jp>
です。
ご利用ください。



きしゅう君

台風シーズン到来

☆台風が来る前に

- 1 瓦やトタンが壊れたところがないか点検し補
強や修理をしましょう。
 - 2 塀や庭木、アンテナなどが、風で倒れないよう
に補強しましょう。
 - 3 下水や側溝を点検し、排水をよくしておきま
しょう。
 - 4 非常持出し品の点検準備をしましょう。
- ☆台風が近づいたら
- 1 テレビ、スマホ等で最新の情報を入手しましょ
う。
 - 2 停電に備え懐中電灯、携帯ラジオなどを用意しま
しょう。
 - 3 避難場所等の道順を確認しておきましょう。

危険を感じたら
自主的に避難しましょう